

<事業者向け> 平成30年度 放課後等デイサービス自己評価表（数字は100%で表示しています）

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 無回答 | 改善目標、工夫している点など（◎は結果を受けての感想や実績、今後の対応） |
|----------|---|---|-----|---------------|-----|-----|--|
| 体制・体制整備 | ① | 利用定員が指定訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 83 | 17 | 0 | 0 | ・定員20名の規模で設計されている。 ・学習室が狭く、注意散漫になりやすい子どもにとっては適切ではないか |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 83 | 17 | 0 | 0 | ・基準は満たしているが、水曜日など利用人数が多い日はスタッフが少ないと思うことがある。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 100 | 0 | 0 | 0 | ・点字ブロック、バリアフリー、身障者用トイレを完備している。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 50 | 50 | 0 | 0 | ・朝礼や職員会議を行っている。 ・全体で支援計画を作ることができている。 |
| | ⑤ | 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 83 | 17 | 0 | 0 | ・家族対応など、職員の質の向上を目指して職員間でもアンケートを実施した。◎前年度の評価表から得た課題の改善について、進捗状況を随時確認しておけば良かったと反省した。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の広報やホームページ等で公開しているか | 17 | 17 | 33 | 33 | ◎家族への配布とエデンの園のホームページで公開します。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善委につなげているか | 33 | 17 | 17 | 33 | ・第三者評価は行っていない。 ◎他事業所の状況を調べ、整備していきたい。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 83 | 17 | 0 | 0 | ◎平成30年度4月から11月時点で、外部研修に5名の職員が2回ずつ参加した。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 17 | 50 | 17 | 17 | ・アセスメント表が細かく、難しいと思う。 ・アセスメントシートの設問がざっくりとしていて、細やかなアセスメントができていないか疑問がある。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るため、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 17 | 50 | 17 | 17 | ・アセスメントシートの設問がざっくりとしていて、細やかなアセスメントができていないか疑問がある。 ◎アセスメントしたい内容に沿ったツールを探したり、職員のアセスメント力の向上を図れるよう研修等に参加したい。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 83 | 0 | 17 | 0 | ・リーダー中心に作られている。 ・長期休暇時は、全体で活動計画を作った方が良い。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 83 | 17 | 0 | 0 | ・様々な行事や活動を工夫している。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 33 | 50 | 17 | 0 | ・平日は時間が無いので、休日や学校休校日に個別活動を設けている。 |

| | | | | | | | |
|--------------|---|--|-----|----|----|----|---|
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 50 | 33 | 17 | 0 | ・個別活動は、平日は時間が短い組み合わせることが難しい。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 100 | 0 | 0 | 0 | ・朝礼で、活動のねらいやシュミレーションなどを行っている。 ・この1～2ヶ月からは職員の担当配置などが細かくされていると思う。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか | 83 | 0 | 17 | 0 | ・終了後は時間が無いため出来ない。 ・翌日の朝礼で、反省を一人ひとりあげ、次の活動に繋げている。反省や周知事項などを行えている。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 33 | 50 | 0 | 17 | ◎日記の様に子どもの様子だけが記載されていないか、支援の記録が残されているか、時々職員の意識確認をしているが、記録技術の向上を図れるよう研修等に積極的に参加していきたい。 |
| | ⑱ | 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 33 | 33 | 17 | 17 | ・行っている。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 50 | 17 | 17 | 17 | ・ガイドラインに沿って活動を組み立てている。 ◎ガイドラインの内容は、時々見直しや振り返りが必要だ。職員全体で、ガイドラインの読み上げを行うなどしていく。 |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 83 | 0 | 17 | 0 | ・児童発達支援管理責任者が参加している。 ・午前中などであれば、児童の担当者も参加できると良い。 |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 33 | 33 | 17 | 17 | ・学校へ下校時間の確認が増えたことがあり、学校側に迷惑をかけることがあった。 ・引継ぎに出てこられる先生もいるが、会ったことがない先生もいる。毎月の便りを配布し、事業所の様子を少しでも知っていただけるよう努めている。 |
| | ㉒ | 小学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 17 | 33 | 33 | 17 | ・相談支援専門員からの情報だけで保育所等との直接的なやりとりは行っていない。 ・学童クラブと併用している児童は担当者会議に保育所等が入っても良いと思う。 |
| | | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容の情報を提供する等しているか | 50 | 17 | 17 | 17 | ・昨年度、サポートブックを作成した。 |

<事業者向け> 平成30年度 放課後等デイサービス自己評価表（数字は100%で表示しています）

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 無回答 | 改善目標、工夫している点など（◎は結果を受けての感想や実績、今後の対応） |
|------------|---|-----|---------------|-----|-----|---|
| | ②⑤ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 17 | 50 | 17 | 17 | ・保護者の同意を得て、電話で情報共有や助言をもらった。 |
| | ②⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 17 | 83 | 0 | 0 | ・平成30年の1月の活動で、地域の児童と一緒にたこ作りをしたが、それ以外ではほとんど行えていない。 ・まだまだだと思ふ。 |
| | ②⑦ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 17 | 33 | 50 | 0 | ・国富町の自立支援協議会が稼働しているか分からない。 ・参加できていない。 |
| 保護者への説明責任等 | ②⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 67 | 17 | 17 | 0 | ・連絡帳を通して子どもの様子を伝えている。 ・自宅への送迎の際に話をしているが、次の送迎があつてゆっくり時間がなかったり、仕事でなかなか会えない家族もいる。 |
| | ②⑨ 保護者の対応力の向上を図る視点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 0 | 33 | 67 | 0 | ・子どもの発達や運動について勉強会を一度行った。 ・これから増やすべきと思うが、保護者と直接関わる機会が少ないのが問題。 |
| | ③⑩ 運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか | 17 | 50 | 17 | 17 | ・契約時しか説明を行っていないので、しっかり伝わっているか分からない。 |
| | ③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 17 | 67 | 0 | 17 | ・連絡帳に記載があるときは、少しでも返事をするように心がけている。 ・保護者の不安が解消されるような助言等が行えているか分からない。 |
| | ③⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催するなどにより、保護者同士の連携を支援しているか | 50 | 33 | 0 | 17 | ・親睦会や家族参加型の行事を取り入れている。 |
| | ③⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 83 | 17 | 0 | 0 | ・苦情は真摯に対応していると思う。 |
| | ③⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 100 | 0 | 0 | 0 | ・月のたより、活動計画、法人広報誌を配布している。 |
| | ③⑮ 個人情報に十分注意しているか | 100 | 0 | 0 | 0 | ・固有名詞の書かれた紙はシュレッダーで処分している。 |
| | ③⑯ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 33 | 50 | 0 | 17 | |
| | ③⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業所運営を図っているか | 17 | 50 | 33 | 0 | ・法人としてではあるが、児童に関する上映会を企画した。 ・事業所の行事として関わることはない。難しい部分もあると思う。 |
| 非常時等の対応 | ③⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 17 | 67 | 17 | 0 | ・保護者への周知がまだ不十分である。 ◎なるべく早く周知する。 |
| | ③⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 67 | 33 | 0 | 0 | ・月に一度は、防災に関する会議等を行っています。 ・災害も多く、いざというときに備え、回数を増やしたいです。 |
| | ④① 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 100 | 0 | 0 | 0 | ・毎月、権利擁護研修を行っています。 |
| | ④② どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 50 | 33 | 0 | 17 | ・やむを得ず身体拘束を行う場合がある児童については、職員会で協議し計画に記載し、やむを得ず身体拘束を行う場合は、対応する職員と観察する職員(怪我や虐待防止)の2名で対応している。 ◎手続き等の理解と周知が不十分であることが分かった。 |
| | ④③ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 17 | 33 | 50 | 0 | ・医師の指示書などはもらっていないが、家族からの情報を基に支援している。 |
| | ④④ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 100 | 0 | 0 | 0 | ◎様子を簡略化して報告しやすくなったので、件数が増えた。報告書を確認することで共有しているが、朝礼等でもヒヤリハットの確認を行うなどしたい。 |